

# 外壁改修塗装に最適

F★★★★  
ホルムアルデヒド放散等級

## 微弾性フィラーのパイオニアが更に進化

# アスホルダーHG

水性反応硬化形微弾性ホールド材



JIS A 6909 建築用仕上塗材可とう形改修塗材E 主材

**HG** 用途 塗装仕上げ壁面(内外装)を塗り替える時のシーラーレスフィラー(下地調整材、下塗、主材)

**HG** 適用旧塗膜 リシン、スタッコ、吹付タイル、単層弾性塗材、エマルジョンペイントなど(付着強さ0.7N/mm<sup>2</sup>以上の健全な状態)

※高断熱型外壁や弾性系塗材によっては本品で対応できない場合があります。最寄り営業所までお問合せください。

## 『下地調整材、下塗材、主材』3つの機能の兼用が可能

### 性能

**中性化を防止** 下地のワレを充填補強して、水分と二酸化炭素の侵入を防ぐ。

**高密着性** 水性反応硬化形樹脂のため、各旧塗膜に対し高い密着力を発揮。

**透湿性** 外壁塗膜に必要な透湿性がある。

### 作業性と 仕上がり

**作業性が良好** ローラーが軽く、塗りやすい。

**仕上がりが良好** 上塗りの吸い込みが少なく、キメが細かい。

**塗り継ぎ性が良好** 馴染みがよくパターンを合わせやすい。

### 多彩な対応性

**多彩な仕上げに対応** 既存パターンから、さざ波、ゆず肌など、さまざまな仕上げ模様への変更も可能。

**多様な仕様提案** 溶剤系上塗りや弾性系の上塗りと組み合わせることで、多様な仕様提案が可能。

**完全水系工法が可能** 上塗りを水性塗料とすることで、環境に優しい完全水系工法として施工可能。

# アレスホルダーHG

## HG 標準塗装仕様

工程	塗料名・処置	塗装回数	標準所要量 <sup>注1)</sup> (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈率	塗装方法	パターン	塗装間隔(23℃)
素地調整 <sup>注2)</sup>	ほこり、汚れを高圧水洗浄により入念に取り除く。クラック、鉄筋の露出、漏水など不具合箇所に対し、適切な処置を施す。劣化塗膜、その他異物は適切なケレン工具(皮スキ、ワイヤーブラシ等)を用いて除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下地調整 下塗り 主材	アレスホルダーHG	1	0.3~0.5	上水 3~10%	中毛ローラー	平滑	8時間以上7日以内
			0.8~1.5	上水 2~ 5%	多孔質ローラー	さざ波	
			0.7~1.0	上水 7~10%	リシンガン	ゆず肌	
			0.7~1.2	上水 7~15%	エアレス <sup>注3)</sup>	ゆず肌	
上塗り	下記適用上塗り塗料を塗装してください。 希釈、所要量、塗装方法、塗装回数、塗装間隔等については、選択された上塗りのカタログや製品説明書に従ってください。						

注1) 所要量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境等により、増減することがあります。  
 注2) 素材が露出した部分や、セメント系補修材を施した部分には「エポカチオンシーラー」などを塗装してから本品の施工に移ってください。  
 注3) エアレス塗装の場合はプランジャー式高粘度吹付機を使用してください。  
 注) 新設コンクリートなど新しい素材に塗装する場合は、本品の塗装前に適切なシーラーを塗装してください。

## HG 適用上塗り

水性系	<ul style="list-style-type: none"> <li>★アレスアクアフッソ中塗~アレスアクアフッソII</li> <li>★アレスアクアシリコンACII</li> <li>★コスモシリコン</li> <li>★アレスアクアレタン</li> <li>★コスモレタン</li> <li>★アレスアクアグロス 等</li> </ul>	溶剤系	<ul style="list-style-type: none"> <li>★セラMフッソ中塗~セラMフッソ</li> <li>★セラMシリコンIII中塗~セラMシリコンIII</li> <li>★コスモマイルドシリコンII</li> <li>★セラMレタン 等</li> </ul>	単層弾性系	アレスアクアビルドシリコンテックス
-----	--	-----	---	-------	-------------------

★は本品との組み合わせで、JIS A 6909 可とう形改修塗材E上塗材に適合する事を確認しています。

## HG 標準塗面積(1缶で塗装できるm<sup>2</sup>)

仕上げ模様	塗装用具	希釈率	標準塗面積
平滑	中毛ローラー	上水 3~10%	32~53m <sup>2</sup> /缶
さざ波	多孔質ローラー	上水 2~ 5%	10~20m <sup>2</sup> /缶
ゆず肌	リシンガン	上水 7~10%	16~22m <sup>2</sup> /缶
ゆず肌	エアレス	上水 7~15%	13~22m <sup>2</sup> /缶

## HG 塗料性状・荷姿

色	艶	容量
白	無し	16kg 石油缶

標準塗面積は既存パターンや下地の状態、環境その他要因により増減することがあります。  
 エアレス機はプランジャー式高粘度吹付機を使用してください。

### 《施工上の注意事項》

- 気温5℃以下、湿度85%以上、降雨、降雪、結露が予想される場合は塗装しないでください。
- 高い建物では、思いのほか風が強い場合があります。10分間の平均風速が10m/秒を超える予想される場合は塗装を中止してください。風により塗膜表面層だけ乾いてしまうとワレ発生の原因となりますので、注意してください。
- 結露が発生しやすい部位への塗装は避けてください。
- シーリング面への塗装は極力避けてください。汚染や粘着、ワレの原因となります。やむをえず塗装する場合には、ノンブリードタイプのシーリング材を用いることとし、「シープ」または「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」をバインダーとして扱って不具合を軽減することができます。
- 弾性スタッコ面への本品塗装は避けてください。ふくれが発生することがあります。
- 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を下塗りしてから本品を塗装してください。
- 新設の素材に塗装する場合は、必ずシーラーを下塗りしてから本品を塗装してください。
- 新設コンクリート面は、素地のアルカリ度pH10以下、表面含水率10%以下(ケット科学社

- 製CH-2)、または5%以下(ケット科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)の条件まで養生し、シーラーを塗装してから本品を塗装してください。
- 躯体や構造からの漏水がある場合、止水処理を十分行ってください。
- 旧塗膜の劣化が著しい部分は、サンダー、ワイヤーブラシ等で除去し、加圧水洗後十分乾燥させてください。素地が露出した部分については、「エポカチオンシーラー」を下塗りしてから本品を塗装してください。
- PC板、押出成形板、GRC板などの緻密な素材には、「浸透形Mシーラー」などエポキシ樹脂系シーラーを下塗りしてから本品を塗装してください。
- 本品は、規定の希釈率を厳守し、電動ミキサーなどを用いて均一にかき混ぜてから使用してください。
- 旧塗膜がスタッコのような大柄模様の際は各工程の塗料を十分に塗り込んでください。
- 強溶剤形の塗料を上塗りする場合、旧塗膜、シーラーの種類によってはちぢみ・シワなどの仕上がり不良が生じることがあります。事前にテスト塗装により確認してください。
- 本品は新設ALCには適用できません。塗装される際はアレスダイナミックファイラーを使用してください。
- 気温0℃以下、40℃以上環境での保管は避けてください。

《ご使用上の注意事項》 下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

### 【予防策】

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、顔中・入り巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。本来の目的以外に使用しないこと。指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。取り扱いは、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

### 【対応】

目に入った場合: 直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。皮膚に付着した場合は: 直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。吸入した場合: 空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。漏出時や

飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

### 【保管】

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

### 【廃棄】

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

### 【施工後の安全】

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施工主に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
 東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
 関東圏 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223

東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935  
 中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
 大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603

中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
 四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
 九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

(22年06月01日PKO) カタログNo.913